

ひるまだより

vol.56

医療法人社団トモニアム
ひるま矯正歯科
Hiruma Orthodontic Office

発行:ひるま矯正歯科 発行日:2014年3月20日

〒190-0012 立川市曙町2-9-1 菊屋ビルディング2F TEL:042-526-3376/FAX:042-528-1102

URL:<http://www.hiruma.or.jp/>

◆ 医院選びはどのようにしましたか。
——職場が立川だったので、インターネットで「立川歯科矯正」で検索してみたところ、トップに出てきたのがひるま矯正歯科でした。ホームページを見ると、院内の雰囲気がよくわかりましたし、料金も明確に提示されているなど、得られる情報量がとても多いことが印象に残りました。

◆ 矯正治療を受けようと思ったきっかけを教えてください。
——小さいころから歯並びが悪く上下の歯が放射状に生えていて口が閉じにくい状態でした。高校生くらいの時から口を開けたくない、写真を撮られたくないという気持ちが強くなりました。

◆ 診断の結果はいかがでしたか。
——「前に出ている上下の歯をできるだけ下げたい」と伝えたところ、アンカースクリューを使用して矯正治療を進めることを提案していただきました。アンカースクリューの知識はまったくなかったのですが、レントゲン写真を見せてもらいながら、アンカースクリューをつかって治療するとのことになるのかをくわしく説明してくださいました。普通の矯正治療では、奥歯を固定源にして前に出ている歯を後ろに下げるため、

実際に訪れると、医院がとてもきれいで雰囲気も良く、先生の対応も親切でいいね。さらにこれまで歯医者さんというのは、「待たされる」というイメージがあったのですが、予約した時間ぴったりに診察を受けることができて驚きました。すべての印象が良かったので、お願いしようと思決しました。

アンカースクリューで治療期間が短縮できました

患者さんインタビュー 24▶▶▶▶▶Hさん



インタビューの内容をダイジェスト版でお届けします。全文はホームページでご覧下さい。

ワイヤーで引っ張ると奥歯も同時に前方に動いてしまう可能性があるけれど、小さなネジのような装置を奥歯のところに埋め込んで、奥歯も動きにくくなるので治療期間も短縮できるとのこと。せっかく治療を受けるならとことんまでやろうと思いい、お願いすることにしました。

◆ 歯並びが良くなったきた実感はありましたか。
私の場合、元の歯並びがかなり悪かったからか(笑)、ワイヤーをつけて2〜3カ月くらいから、歯がどんどん下がっている実感がありました。鏡を見てもはつきり口元の変化がわかるので、すぐうれしかったです。拔牙したせいか、家族や友達に「顔が小さくなったね」「あごのラインがすっきりしてきたね」とも言われました。アンカースクリューを使用して治療していただいたので、当初2年半くらいと言われていた治療期間が2年ですんだんです。びっくりするくらい順調に矯正治療をすすめていただけであつという間にきれいな歯並びになって、うれしいことばかりです。

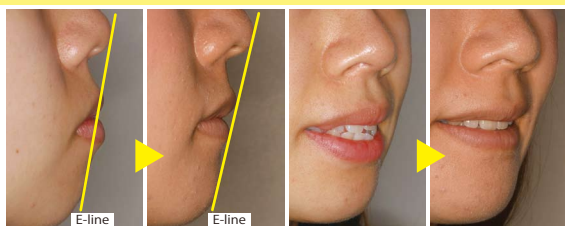


Hさんの症状について解説します

● 初診時の診断: 「開咬合 両突歯列 叢生歯列」

Hさんは、前歯が突出して口が閉じにくい事、口元の突出感を気にされて当院を受診されました。臼歯関係は Angle class I で上下歯列の前後的なズレは顕著ではないものの、前歯部に叢生と開咬を認めました。上下顎前歯は唇側傾斜し口唇突出の原因となっていました。治療方針としては、上下左右4番を拔牙して前歯を後退させる事としました。また、下顎骨オトガイ部(下顎骨の先端)の発達が弱く下顔面骨格に対して軟組織が短い傾向を認める事から前歯を十分に後退させ下顎骨を回転させ下顔面高を大きくさせないためにアンカースクリューの使用をお勧めしました。

実際にかかった動的治療期間は約24ヵ月、アンカースクリューの使用により前歯の後退と犬歯の遠心移動がスムーズに進み予想よりも短い治療期間で動的治療を終える事が出来ました。治療結果は、上下顎前歯の後退により口唇の突出感は減少され、側貌においてE-lineの内側に口唇が入るようになり、また、口唇閉鎖時の緊張感も減少し自然に口が閉じられるようになりました。上下歯列の拔牙スペースは閉鎖され、前歯は最大限に後退し、叢生と開咬は改善され、上下歯列の正中は一致し、上下の歯がバランスよく噛めるようになりました。



初診時



アンカースクリュー



大白歯と大白歯の歯根の間にアンカースクリューを埋入しX線写真で確認。前歯の後退の際に大白歯が近心(前方)に移動する事無く前歯を最大限に後退させる事ができた。

動的治療終了時

